

## 令和4年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ (G)	2	2-A

### 1. 学習の到達目標

- \* 英文法の基本事項を学び、話す・聞く・読む・書くといった4技能の基礎を養うことができる。
- \* 使える英語を意識した演習を行い、自分自身や身近な話題について英語で表現できる。
- \* 基本的な文法項目に加え発展問題に触れ、将来に役立つコミュニケーション力を備えることができる。

### 2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	LESSON 1 現在時制・過去時制	* 各文法項目において基本事項の定着を図る。 現在形、現在進行形、過去形、過去進行形
	LESSON 2 未来表現	未来を表す表現
	LESSON 3 完了形〔Ⅰ〕	現在完了形、現在完了進行形
	LESSON 4 完了形〔Ⅱ〕	過去完了形、過去完了進行形
2 学 期	LESSON 5 助動詞〔Ⅰ〕 LESSON 6 助動詞〔Ⅱ〕	can, may, must, have to の各用法 should, will, would, shall の各用法
	LESSON 7 受動態〔Ⅰ〕	基本的な受動態の形、受動態のいろいろな形
	LESSON 8 受動態〔Ⅱ〕	SVOO/SVOC の受動態、注意すべき受動態
	LESSON 9 不定詞〔Ⅰ〕	名詞的用法、形容詞的用法
	LESSON 10 不定詞〔Ⅱ〕	副詞的用法、不定詞の意味上の主語
	LESSON 11 不定詞〔Ⅲ〕	原形不定詞の用法、不定詞を使った重要表現
3 学 期	LESSON 12 動名詞	動名詞の用法、動名詞の意味上の主語
	LESSON 13 分詞〔Ⅰ〕	名詞を修飾する用法、補語になる用法
	LESSON 14 分詞〔Ⅱ〕	分詞構文、分詞構文のいろいろな形

### 3. 評価方法・評価の観点

評価方法	定期考査、提出物、授業態度などによる総合評価
------	------------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりする。	英語を聞いたり、読んだりして、話し手や聞き手の意向などを理解する。	英語の学習を通じて、言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身に付ける。

### 4. 使用教科書・副教材

使用教科書	LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES (数研出版)
副教材	WORKBOOK for LEARNERS' in 21 STAGES (数研出版) チャート式 LEARNERS' (数研出版)